

## 小学生陸上全道大会に6人出場

北海道小学生陸上競技大会（オホーツク予選会）が、6月17日に開かれ、6人の小学生が出場し、全道大会の出場権を獲得しました。

6人は、飯田奏翔さん、寺澤綺音さん、道原莉子さん、小泉柚有さん（以上訓小6年）、服部茜さん（北見北光小6年）、上中屋敷結衣さん（北見南小6年）です。

全道大会は7月15日、16日に函館市で開かれ、部員たちはそれぞれの種目で大健闘しました。



## 水泳ジュニアオリンピックに5人出場

「全国 JOC ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会北海道予選会」が7月14日、15日に江別市で開かれ、訓子府小学校、中学校の児童・生徒5人が出場しました。

5人は、工藤詩織さん、山田陽登さん（以上訓中2年）、工藤優太さん（訓小6年）、工藤明永さん、山田泰輝さん（以上訓小4年）で、大舞台でも日頃の練習の成果を発揮し、力強く泳いでいました。



## 中体連で大活躍 全道大会でも練習の成果発揮へ

### 柔道・水泳・男子バレー部

中体連の全道大会に出場する柔道の木村玲音さん（訓中2年）、水泳の山田陽登さんと工藤詩織さん（以上訓中2年）、男子バレーボール部（上常呂、美幌との合同チーム）が7月18日に役場を訪れ、菊池町長が部員たちにエールを送りました。

柔道は7月26日と27日に釧路市で、水泳は7月28日と29日に江別市で全道大会が開かれ、それぞれが練習の成果を発揮しました。バレーボールは8月1日と2日に石狩市で開催されます。



（前列左から）水泳、柔道  
（後列）男子バレーボール部

### 訓中ソフトボール部

中体連のソフトボール大会に出場した訓子府中学校ソフトボール部が地区優勝し、7月28日、29日に石狩市で開かれた北海道中学校ソフトボール大会に出場しました。全道大会でも一生懸命にプレーし、大活躍しました。



## まちのわだい ～カメラスケッチ～



### ランとも RUN伴訓子府たすきリレーに 36人が参加

認知症を理解するイベント「ランとも」のたすきリレーが、7月7日に行われました。

くねっぶ静寿園から公民館まで認知症の方4人を含めたリレー走者・伴走者の36人がたすきをつなぎました。

多くの応援者が沿道に集まり、リレー走者などにたくさんのエールを送っていました。参加者の方たちは一歩一歩、一生懸命歩き、ゴールをめざしていました。



### ご遺族など約60人が参列し戦没者追悼式

平成30年度訓子府町戦没者追悼式が7月15日、忠魂碑前で行われ、ご遺族や関係者約60人が参列しました。戦没者に対して黙とうを行ったあと、菊池町長の式辞に続いて、参列者一人一人が献花し、英霊を追悼しました。

訓子府町の戦没者は、ご遺族の所在が不明な方も含めて224柱となっています。また、町内の遺族99人、町外が98人となっています。



### オーロラに引き込まれ



オーロラメッセンジャー、中垣哲也氏を招いてのオーロラ上映会とトークライブが、7月

15日に町公民館で行われました。

中垣氏が撮影したきれいなオーロラを見たお客さんは感動した様子でした。

### 町内を巡り、彫刻や銅像を見学

アート・タウン・プロジェクトの一環として、パブリックアートめぐりが6月23日に行われました。

講師に、彫刻家の小川研氏を招き「パブリックアートの役割と可能性」をテーマに、作品を解説しました。その後、役場庁舎や叶橋、レクリエーション公園などに設置されている彫刻や銅像を見学。参加者たちは、あらためて彫刻や銅像などのアートの良さを感じていました。

